

糖尿病・がん・心臓病や脳卒中などの生活習慣病予防のため、運動習慣の定着や食生活の改善など健康的な生活習慣を身につけましょう。
また、喫煙は新型コロナウイルス感染症を重症化させるおそれがあります。禁煙に取り組んでいきましょう。

県内15位の受診率
大竹市の昨年度の特定健診受診率は37・8%で、県内23市町中15位でした。
今後も元気に過ごしていただくためには、日頃からの体調管理が大切です。
健康に自信のある方もない方も、年に一度は健康診査(健診)を受けましょう。毎年受けている方は、家族や友人にもぜひ受診を勧めてください。
申し込み
集団健診の申し込みは電話で受け付けています。
詳しくは6月上旬に柿色の封筒でご案内した「健診・がん検診のしおり」をご覧ください。



QRコードからも申し込みできます。

健診(検診) 専用電話
59-2155
8時30分～17時
(土・日曜日、祝日を除く)

一緒に受けよう がん検診
集団健診では健康診査のほかに、がん検診も受診できます。がんは早期発見することで、体にも経済的にも比較的負担の少ない治療ができ、治療率も高まります。
市はがん検診への補助を行っています。「健診・がん検診のしおり」と一緒に送った受診券に記載の金額で受診できます。ぜひ受診してください。

集団健診による通行止め

集団健診の検診バスが停車するため、健診日の前日から、総合市民会館と市立図書館の間の道路は通行止めとなります。ご理解とご協力をお願いします。

期間 9月30日(水)～10月6日(火)

【参考】

集団健診 日程表
《会場》総合市民会館
《受付時間》8時30分～10時※1

| 健(検)診項目 | 対象年齢 | 自己負担額※4 | | 市の健(検)診事業以外で受診した場合の一般的な料金 | とき | 申し込み締め切り |
|------------|-------|-----------------------|------------|---------------------------|----------------|--------------|
| | | 大竹市国民健康保険・後期高齢者医療保険の方 | その他の健康保険の方 | | | |
| 特定(一般)健診※1 | 40歳以上 | 無料 | 無料 | 約 9,000円 | 11月19日(木) | 10月16日(金) |
| 大腸がん検診 | | | 無料 | 約 3,000円 | 11月20日(金) | |
| 胃がん検診 | | | 1,100円 | 約 9,000円 | 令和3年2月18日(木)※2 | 令和3年1月22日(金) |
| 肺がん結核検診 | | | 300円 | 約 3,000円 | 令和3年2月19日(金) | |
| 肝炎ウイルス検診※2 | | | 1,700円 | 約 7,000円 | | |
| 乳がん検診※3 | 20歳以上 | 900円 | 約 7,000円 | | | |

- ※1 特定(一般)健診：その他の健康保険の方は、市が実施している特定健診/一般健診を受診できない場合があります。社会保険の方は、保険者の発行する受診券が必要です。受診の可否については、ご加入の健康保険組合などに確認してください。
- ※2 肝炎ウイルス検診：過去に受診したことがあの方は受診できません。
- ※3 乳がん・子宮頸がん：昨年度受診した方は受診できません。
- ※4 令和元年度市民税非課税世帯の方・生活保護受給者は全て無料です。事前に保健医療課へ申請が必要です。



健康増進キャラクター
ゾウのしんちゃん

9月は「健康増進普及月間」

—健康寿命の延伸—

問い合わせ
保健医療課 ☎59-2153

- 1に運動
- 2に食事
- しっかり禁煙
- 最後にクスリ

広島県のがん情報
広島がんネット
↓ここからアクセス



あなたをがんから守るのは、そう！あなた自身です。
ご存じですか？**がん**を防ぐための生活習慣—

問い合わせ 保健医療課 ☎59-2153

- 日本人の2人に1人が、一生のうち一度はがんになるといわれています。
がんは私たちにとって身近な病気です。がんになるリスクを減らすために、できることから始めてみましょう。
- 1. たばこは吸わない
- 2. 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 3. お酒はほどほどに
- 4. バランスのとれた食生活を
- 5. 塩辛い食品は控えめに
- 6. 野菜や果物は不足にならないように
- 7. 適度に運動
- 8. 適切な体重維持
- 9. ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10. 定期的ながん検診を
- 11. 身体の異常に気がついたらすぐに受診を
- 12. 正しいがん情報でがんを知ることから
(がん研究振興財団 がんを防ぐための新12カ条より)
- 広島県ホームページ「広島がんネット」や国立がん研究センターホームページでは、がん検診やがん治療など、がんについての情報を詳しくみることができます。

ロタウイルスワクチン

問い合わせ 保健医療課 ☎59-2140

10月1日から、ロタウイルスワクチンが定期予防接種化されます。これは、ロタウイルスによる感染性胃腸炎とその重症化を予防するための経口の予防接種です。

対象 令和2年8月1日以降に出生した子

※8月1日～9月15日生まれで、9月15日時点で出生届を提出されている方には、接種券と予診票を自宅へ郵送します。それ以外の対象者は、出生届提出時に渡します。

接種時期・回数 ワクチンは2種類あり、接種時期と回数が異なります。

○ロタリックス(1価のワクチン)使用の場合：生後6週から24週までに27日以上の間隔をあけて2回接種

○オタテック(5価のワクチン)使用の場合：生後6週から32週までに27日以上の間隔をあけて3回接種

※いずれのワクチンも、初回接種は生後2カ月から出生14週6日まで受けることを推奨しています。

自己負担額 無料
対象者で10月1日までに接種した場合は自費となります。その回数分は、定期接種を受けたものとみなされますので注意してください。